

令和3年度



継承と創造

額田中学校

校長室だより

4月7日(水)

第1号

令和三年度 入学式 式辞 (抜粋)

五三名の新入生の皆さん、額田中学校への入学おめでとうございます。いよいよ今日から皆さんは、額田中学校の一員です。二年生・三年生の先輩たちも、私たち教職員も、皆さんの入学を心から歓迎しています。額田中学校の校訓「敬・愛・信」の三文字を胸に刻んで、友を敬い、自分を愛し、周りの人との信頼関係を築けるようにしていきたいと思います。

さて、令和二年度の額田中学校は、平成三十年度に岡崎市教育委員会から研究委嘱を受けた三年次にあたり、十一月十一日に研究発表会を行いました。挑戦する、「チャレンジのC」、尊敬の意を込めた「リスパクトのR」、笑顔「スマイルのS」を合わせたCRSという、小集団の学習を核とした学習スタイルを提案しました。新型コロナウイルス拡大防止の観点から、市内外から参観者に来ていただくことはできませんでしたが、たいへん高い評価をいただき、これからの岡崎の教育のスタンダードとしたい、との言葉をいただきました。これからの予測不能な未来を切り拓くには、自ら学び、そこで生まれた問いを解決する力が必要です。一年生の皆さんも、早く額田中学校の学習に慣れ、CRSの精神で力をつけていってください。

退任された前校長と志を同じくし、額田中学校で主幹・教頭と六年間勤めて参りましたが、令和三年春の人事で、額田中学校長を拝命することとなりました。前校長が築かれた額田中の伝統を受け継ぎ、精一杯務めさせていただきます。今後とも、よろしくお願いたします。
校長

新二年生五八名、新三年生六四名の皆さん、進級おめでとうございます。五三名の新入生を迎え、全校生徒一七五名で令和さん年度のスタートを切る事ができました。令和三年度は、額田中学校開校五〇年となる、記念すべき年となります。開校当時中学校三年生だった方は、とうに還暦を迎えられ、この額田中学区の輝かしい歴史を築いてこられました。伝統とは、歴史を通して伝えられ、受け継がれていくものを指す言葉です。二年生、三年生が一生懸命やったことを、次の一年生にバトンとしてつなぐことが伝統を築くことにつながります。CRSはすでに伝統の一つとなりました。これからは、次の半世紀に向けて、新たな伝統を築くときです。「古きをたずねて新しきを知る」。温故知新、そして継承と創造の精神で、さらに高みを目指し、額田中学校の第二期黄金時代を築いてください。最後に、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございました。これからの中学校3年間で、生徒は一步ずつ大人への階段上っていきまします。努力する者のみ、壁は現れる、という言葉があります。ひたむきに努力しようとする心と態度、そしてその壁を乗り越えられる力を育てたいと思います。

Web上には個人名の掲載をひかえさせていただきます。



▲手際よく、集中して準備に向かう素晴らしい新3年の姿